

国語科学習指導案

単元名：いにしへの心～漢詩の風景を味わう

授業日時 令和3年11月4日（木）5校時

授業学級 2年D組

授業会場 2年D組教室

授業者

（全5時間扱い中 第2時）

指導者

(1) ねらい

現代語訳や語注などを手掛かりに詩を読み、詩に表れたものの見方や考え方を知る。

(2) 授業のポイント

- ・場面：自分が「推し」に選んだ詩の理由を説明する。
- ・活動：上の場面と同じ。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 自分の選んだ「推し」の詩を確認するよう促す。	○「前回どの詩を「推し」にしたかな。」	5
	【学習目標】自分の「推し」の理由を説明する。		
展開	3. 自分の選んだ詩が「推し」の理由を説明するように促す。 4. 説明を受け、視点をそろえて比較できないか考えるよう促す。	○「「推し」の理由を教えてください。」 ◇「推し」ではない詩も理解を深めることができるよう、ワークシートに友の捉えを書き込むよう促す。 【評価】現代語訳や語注などを手掛かりに詩を読み、詩に表れたものの見方や考え方を知る。（ワークシート） ○「みんなで視点をそろえて比較できたらわかりやすいと思いませんか。」	30
終末	5. 「転」の度合い、「共感」の度合いを用いて点（ポイント）を打つよう促す。	○「自分がここだ思うところに点を打ってみてください。」	15